



コミュニティぬまづ第一

沼津第一地区コミュニティ推進委員会
事務所 〒410-0881 沼津市八幡町 65-1

発行日 平成 29 年 12 月 15 日
電 話 055-963-5088

第78号



10月24日(火)19時より66名が参加してグループ(町内別)に別れて、コミ会議室を会場に開催されました。災害時に自主防災組織がどのように対応したらいいかを具体的に考えるイメージトレーニング講座です。

参加された方の感想や意見として

- 自助と共助の重要性が理解できた。
- 地域防災には多くの人数が必要ではないか。
- 建物の倒壊や火災の同時発生が



出前防災講座
イメージTEN
自主防災組織災害対策訓練

予想された時、役員以外の住民に救援してもらえうかが重要。中高生は貴重な戦力。

- 災害対応の負担軽減には事前の備えが大切ではないか。
- 防災機材や防災用品は地域の災害に対応できるものを用意したい。特に燃料やバッテリー・部品など本体に付随したものが完備されていないと役に立たない。
- 等々の感想や意見がありました。

災害は突然に起こります。常日頃から「万が一」の心構えで日々の生活を過ごしていただけたらと思います。

防災指導部長 青島

地域で輝いてるこの人 紹介します(3)

“多彩な才能を地域で発揮中、

八幡町 渡辺 文代 さん

私は、コミが設立される前から体育部でお世話になっていました。今でも町内とコミのお手伝いをさせて頂いており、大勢の人達と親しくなれた事が一番の宝だと思っています。定年後に、市の広報で知りました菊作り、マジック教室に通い始め、御用邸出品で道行く人に菊を見て頂き言葉を交わすことが励みになっております。手品も不器用ながらも練習を積み重ね、介護施設、敬老会、子供会、イベントに参加させて頂き、自分の好きなことで皆様に喜んで貰える事に感謝しております。



菊3本仕立
グリーンキング賞受賞章
御用邸菊花展にて



受章作品「水上のバレリーナ」と塩澤さん
沼津市芸術祭にて

写真を撮始めて、7年程になりました。一昨年から沼津市芸術祭に出品することとし、その時は文化協会賞を、今年は奨励賞を頂きました。賞を頂くことは、活動の励みになります。私が心掛けていることは、撮影現場で受けた感動を写し止めること、そして、写真でしか表現できないものを追求するという二点です。

写真は私のライフワーク
末広町 塩澤 廣己

体育部発 スポーツ通信

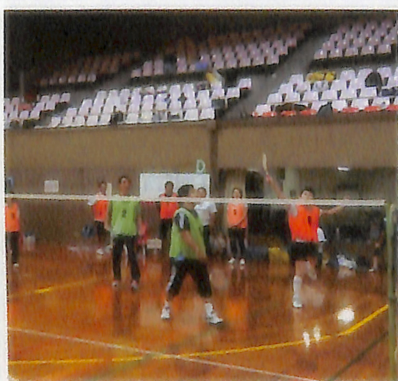
スポーツの秋

市民のための新しいスポーツ大会

9月24日、市民体育館にて9時30分より、「二ノ宮スポーツ大会」が開催され、ファミリーバドミントン大会(ソフトバドミントン、前衛と後衛に分かれて柔らかなシャトルで打ち合います)とキンボール大会の試合が同時に行われました。

ファミリーバドミントンには第一地区から2チーム出場し、27チーム5ブロックに分かれて試合、2チームとも1勝3敗で4位と5位。爽やかな汗を流しました。

キンボール大会は、第一地区からはチームは出せませんでしたが、全体で5チームの試合がありました。キンボールはカナダ生まれの二ノ宮スポーツで、3チーム同時に戦い、大きな球でヒットを決めて争います。





第一地区社協だより

発行 沼津第一地区社会福祉協議会 発行日 平成29年12月15日
事務所 〒410-0881 沼津市八幡町 65-1 電話 055-963-5088

第10号



民生委員制度は、大正6年に岡山県で創設された「済世顧問制度」に始まり、今年で百周年を迎えました。
【民生委員・児童委員とは】
・住民の立場にたつて、まちの福祉を担うボランティア 第一地区は17名います。(全国では約23万人)
・身近な相談相手、見守り役として活動しています。生活上の心配ごと・困りごとなどの相談に応じ関係機関への「つなぎ役」になります。ひとりで悩まず相談してください
第一地区の委員(担当地)前列右から
○藤原 岐子(大手町東部)
○飯沼 清史(大手町西部)
○佐藤 玲子(志多町ほか)



民生委員制度百周年

支えあう住みよい社会 地域から

ひとりで悩まず相談してください

- 後列右から
- 佐藤 重雄(真砂町一部)
 - 加藤 和幸(真砂町一部)
 - 大村 泰子(上本通り町)
 - 教 誓 淳子(町方町)
 - 佐野 典子(第一小学校)
 - 鎌野 恭子(上土町)
 - 赤坂 恭子(添地町)
 - 三井 ひふみ(西条町)
 - 小澤 和子(白銀町)
 - 中山 みゆき(錦町)
 - 神尾 富美江(丸子町ほか)
 - 渡邊 文代(八幡町)
 - 塩澤 廣己(末広町)
 - 川嶋 美紀(第一中学校)

食の探求 大人の社会見学

食が大きく進化！ついていけますか？

10月19日(木)に社協視察団総勢21名で富士宮市立学校給食センター、フードパーク、アサヒ飲料の3箇所に視察研修してきました。富士宮市立学校給食センターは

富士宮市内の小中学校35校すべての給食を作ることで、最大で1万3千食の給食を作ることのできる施設でした。近代的な設備に驚き、見学した方々から沼



津にも欲しいとの声が出るほどでした。あさぎりフードパークは「食と自然が融合した、林の中の食品工場」をコンセプトに、6社がコラボレートした「食の工場団地」です。昼食は朝霧の牛乳等の地産地消の食べ物盛りだくさんあり、雨の中各工房では暖かく迎えられ、職人さんたちの気質を感じました。
アサヒ飲料さんは、敷地総面積は約8万9千㎡(東京ドーム2個分)の大きさがあり、最大生産能力は年間3千5百万個あります。
驚いたのは地下250mの井戸から外気に触れないようにくみ上げて、加熱せず徹底的に濾過して除菌して飲料水を作る技術やエコボトルの工夫、ペットボトルや廃資材のリサイクルしている点にも驚きました。
各施設の地球環境等に配慮した前向きな取り組みをこれからもコミュニケーション活動の中にも取り入れていきたいものです。
広報委員長 関

いいね！「いきいきサロン」

仲良く、楽しく、元気に
末広クラブ(老人会)

8月25日19時より末広自治会館にて納涼祭茶話会が行われました。17名が参加し、楽しく食事をし、ビンゴゲームで交流しました。
10月18日には長岡温泉弘法の湯にて日帰り温泉旅行に出かけました。12名でバスで直行し、温泉で温まった後は部屋でカラオケをしたりわいわいとお喋りをしたり。夕食後バスで無事帰ってきました。

年明けの第1コミの予定です

- 1月1日 ソフトボール部 初打ち
- 1月7日 成人式
- 1月9日 15日 あいさつ運動
- 1月13日 どんど焼き
- 2月4日 防犯安全講座

編集後記

秋の紅葉を眼にする事ができぬまま秋も深まり、冬の気配がくる中、コミの行事は深まり紅く染まり綺麗です。
皆様にお届けします。
(関)



コミ祭開催

～絆から会話へ～

11月19日(日)

1月19日前日と打って変わり、肌を刺すような寒気と澄みきった快晴。

初めての体育館での開会式。来賓の方々のご祝辞の中、観衆に紛れ最初のステージ「沼津太鼓」の40年前の指導者、演奏者、マスコミの姿も散見されました。黛敏朗作曲「富士」のダイナミックな演奏で華々しくコミ祭が開幕。第一中学校の吹奏楽部の演奏まで地域の皆様の素晴らしいステージが続き、最後の抽選会には歓喜の歓声に包まれました。

地区センター内では、ウルトラマンの特設展示には子供達が釘付け！地元の園児、児童、住人有志の秀逸な作品には会場各所で感嘆の声が聞こえました。なかでも第一小学校 150 周年に向けた歴史探訪の各種展示がひととき興味を引いていました。

地区センター駐車場では朝から今か今かと待つ来場者。とれたて野菜、焼きそば、焼き鳥、豚汁など販売開始とともに完売続出。

どの催事、コーナーも主催者の期待以上の反響でした。来場者の皆様ありがとうございました。主催者の皆様ご苦労様でした。

実行委員長 海野伸男

